



自分らしい生き方を考える「キャリア教育」

校長 金子 敏治

朝晩の涼しさに秋の気配を感じるようになりました。色づき始めた柿の実や、道端に転がるどんぐりを見かけると、季節が少しずつ進んでいることを実感します。2学期は、1年の中で最も長く、行事も多く、たくさんの学びと成長の機会が詰まった学期です。合唱コンクールや修学旅行といった大きな行事も控えていますが、その中で、全学年が「キャリア教育」に取り組み、自分の将来や生き方について考える時間をもちます。

1年生は、様々な職業が世の中にあることを学びます。まずは職業調べを行い、たくさんの仕事について知識を深めます。その後、10月末から2回にわたり「職業講話」を実施します。実際に働く大人の方々からお話を聞く貴重な機会となっており、毎年CS委員の皆様にご協力いただき、外部講師をお招きしています。この場をお借りして心より感謝申し上げます。

2年生は、ハローワークの方を講師にお招きし、「職業レディネス・テスト」を通して、自分の興味や適性の傾向を知ることから始めます。そして、9月10日からの3日間、地域の約60か所の事業所にご協力いただき、職場体験を行いました。お忙しい中、快く受け入れてくださった皆様には、感謝の気持ちでいっぱいです。生徒たちは、普段の学校生活では得られない経験を通して、「働くこと」や「生きること」について考えを深めることができました。生徒の感想には、「ただ『いらっしゃいませ』と言うだけではなく、気持ちを込めてお客様に良い印象を与えられると実感しました」、



「園児の本が破れたら直したり、おもちゃを消毒したりすることが、子どもたちの笑顔につながると学びました」など、一人ひとりに確かな学びがあったようです。また、2年生ではこの体験に加え、高校の先生による講話や上級学校の調べ学習などを通じて、卒業後の進路についても考えていきます。

3年生は、10月16日に第2回進路説明会を予定しています。説明会の後は、三者面談を行い、いよいよ卒業後の進路を決定していく時期になります。本校では、このように3年間を通して計画的にキャリア教育を進めています。生徒一人一人が将来を見据え、自分にとってより良い生き方を模索していくとともに、自らの力で進路を選び決定していくよう、今後も家庭や地域と連携しながら生徒たちを支援してまいります。

<保護者の皆様へ>

お子様の学習環境充実のために、10月から下校時に図書館で学習することができるようになりました。また、「令和8年度開校 学びの多様化学校「牛浜もくせい中学校（仮）」説明会が開催されます。詳細は、Tetoruにて配信していますのでご確認ください。